

区分	研修名	対象	内容	目的	担当(企画、運営)	講師予定者	
テ ー リ ン グ	新採用 転入 復職者 オリエンテーション	新採用者 転入者 復職者	看護科オリエンテーション 院内案内	中部病院看護科への早期順応を図る	教育専従 看護科(看護師長会) 教育委員会	看護師長 医療安全管理専門員 診療情報管理士 感染管理認定看護師	
		中途採用者 (看護師・看護補助者)	安全・感染・情報管理コラボ研修 長期休業等復職者・中途採用看護職員 プログラムに沿った研修				
実 践 能 力 別	レベル I 研修	a)新人看護師	1)「新人看護職員研修指導指針」に基づく研修 看護過程の展開 医療安全研修 急変時の看護 多重課題 退院支援 摂食嚥下障害看護 グリーフケア フレッシュパートナー研修	基本的な看護技術、知識の修得	看護教育委員会	新人教育担当者・ 主任会(看護記録担当) 医療安全管理専門員 認定看護師 (感染管理・褥瘡・摂食嚥下障害看護 手術看護・集中ケア・救急看護・緩和ケア) 退院支援看護師	
			2)他部署研修	看護技術未経験項目の実践 他部署で経験したことをとおして看護の 根拠を深め、看護実践に活かす		各部署担当者	
			3)医療局主催 新人技術研修 I II III	臨床における基礎看護技術の知識、 技術の修得(講義・演習)		医療安全専門員 臨床工学士 感染管理認定看護師 皮膚排泄ケア認定看護師 認定看護師(手術看護・集中ケア・救急看護)	
	レベル II 研修	レベル I 認定者	b)2年目以降	事例実践レポート	レベル I の行動目標のうちB評価以上に 到達しない項目の強化	看護教育委員会	看護教育委員会
			1.受け持ち患者の看護過程の展開	看護理論による看護実践の振り返り	看護教育委員会	看護理論 外部講師 (岩手県立大学看護学部講師)	
			2.外来看護研修 3.認定看護師シャドウイング (レベル2以上の希望者)	自部署と関連する外来で継続看護を学ぶ 自己のキャリア開発を考える	看護教育委員会 教育専従	各認定看護師	
	レベル III 研修	レベル II 認定者	1.受け持ち患者の個別的な看護過程 の展開(核となる4つの力を修得)	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践 する	看護教育委員会	看護教育委員会	
			2.看護研究計画書作成	日常の看護に研究的視点を持ち取り組む	看護研究推進委員会	看護研究推進委員会	
			3.コーディネーター研修	コーディネーターの育成・役割理解 (PNSマインドの醸成を考えた実践)	教育委員会	主任看護師会	
			4.IVナース研修(未受講者)	安全な静脈注射の実施、管理	がん化学療法認定看護師 教育委員会	がん化学療法認定看護師 IVナース指導者研修修了者	
	レベル IV 研修	レベル III 認定者	1-1) 看護過程の展開 -2) 日常の看護実践の中での修得	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実 践する	看護教育委員会	看護教育委員会	
			2.コーディネーターレベルアップ研修 (他部署研修・グループワーク)	コーディネーター役割能力向上 自部署の課題解決に向けた実践	看護教育委員会 教育専従	主任看護師会PNS担当者	
			3.IVナース指導者研修	静脈注射研修指導及び部署内の実践評価	がん化学療法認定看護師	がん化学療法認定看護師	
	レベル V 研修	レベル IV 認定者	1-1) 看護過程の展開 -2) 日常の看護実践の中での修得	より複雑な状況にある患者のニーズに対 して多職種と連携しリーダーシップを発揮して 看護を実践する	看護教育委員会	看護教育委員会	
			2.患者・家族支援センター研修	多職種や地域と積極的に連携し、退院後の 生活を見据えた看護を提供する	看護教育委員会	入退院支援室看護師	
3.IVナース指導者研修			部署内の実践評価及び静脈注射研修指導	がん化学療法認定看護師	がん化学療法認定看護師		
専 門	専任ナース・診療 報酬算定条件研修	褥瘡専任看護師	診療報酬算定要件に基づいた研修	褥瘡専任ナース資格取得のための知識と 技術の習得	褥瘡リンクナース部会	皮膚排泄ケア認定看護師	
	スキルアップ研修	全看護師	皮膚排泄ケア(部署訪問研修)	皮膚・排泄に関連した知識と技術の習得	皮膚排泄ケア認定看護師	皮膚排泄ケア認定看護師	
			集中ケア(部署訪問研修)	重症ケア、呼吸ケアに関する知識・技術の習得	集中ケア認定看護師	集中ケア認定看護師	
			感染管理(部署訪問研修)	感染対策を推進する知識と技術の習得	感染管理認定看護師	感染管理認定看護師	
			救急看護(部署訪問研修)	救急看護に関連した知識・技術の習得	救急看護認定看護師	救急看護認定看護師	
			がん性疼痛看護(部署訪問研修)	がん性疼痛看護に関連した知識と技術の習得	がん性疼痛看護認定看護師	がん性疼痛看護認定看護師	
			がん化学療法看護	静脈注射に必要な知識と技術の習得	がん化学療法認定看護師	がん化学療法認定看護師	
			摂食嚥下障害看護(部署訪問研修)	嚥下障害に関連した知識と技術の習得	摂食嚥下障害認定看護師	摂食嚥下障害看護認定看護師	
			認知症看護	認知症看護に関連した知識と技術の習得	認知症看護リンクナース部会	認知症看護認定看護師	
手術室看護(部署訪問研修)	周手術期に関連した知識と技術の習得	手術看護認定看護師	手術看護認定看護師				
認定看護師 特定行為研修 修了者研修	認定看護師 特定行為研修 修了者	1)成果報告会 2)現場活動の報告	成果、活動の可視化 認定看護師、特定行為研修受講を 目指す看護師の育成に繋げる	認定看護師会 教育専従			
看 護 管 理	主任看護師研修	主任看護師	1)主任看護師としての役割発揮 2)訪問看護ステーション研修 3)患者・家族支援センター研修 *コーチング研修(主任・補佐)	PNS 3重構造の強化 退院後の生活を見据えた看護の提供、在宅看護 の実際を学び円滑な地域連携につなげる 個人の目標を設定し他メンバーと共に自己調整 を發揮しながら達成できる	主任会・教育委員会 教育委員会 教育専従	看護師長・入退院支援室看護師 外部講師(岩手県立大学看護学部)	
	看護師長補佐研修	看護師長補佐	マネジメントラダーに沿った役割発揮	看護師長補佐としての役割発揮	教育専従		
	看護師長研修	看護師長 副総看護師長	1)マネジメントラダーに沿った役割発揮 2)シャドウイング(新任看護師長) 3)自主勉強会	役割発揮と看護管理能力向上	教育専従 教育専従 月当番看護師長		
	管理研修	主任看護師 看護師長補佐 看護師長 副総看護師長	1)ヘルスケアシステム 2)人材管理 3)経営資源管理 4)看護の質管理 * 希望する2講義	看護管理について学び、担当部署の目標を 設定し、達成に向けた看護管理過程に活用 する	教育専従	副総看護師長 セカンドレベル研修修了者	
	トピックス	全看護科職員	1)総看護師長講話 2)認定看護管理者研修修了者報告会	看護科の方針について共有 新しい知見の共有	看護教育委員会	総看護師長 対象研修修了者	
看 護 実 務	看護必要度研修	全看護師	診療報酬算定要件に基づく研修	適切な評価、記録 適切な精度管理	看護記録委員会	看護記録委員	
	看護補助者研修	看護補助者 看護事務補助員	1)医療制度の概要・病院の機能と 組織の理解・守秘義務、個人情報の 保護 2)看護補助者業務を遂行するた めの基礎的な知識・技術 3)守秘義務・個人情報の保護 4)看護補助者業務における医療安全 と感染防止	診療報酬要件に基づき開催 集合研修による講義と演習	看護師長補佐会	総看護師長 医療安全管理専門員 感染管理認定看護師 摂食嚥下認定看護師 診療情報管理士	